中1 09.02

漢字・語句編

2 慣用句

□には漢字を、○にはひらがなを入れ、慣用句を完成させましょう。

◀意味　◀解答

☑あいづちを□○	相手の話を聞いてうなずく。	打つ	
☑青菜に□	力なくしおれた様子。	塩	
☑○○□を取る	言葉の一部をとらえ非難する。	あげ足	
☑○○で使う	いばった態度で人を使う。	あご	
☑□が出る	予算をオーバーする。	足	
☑□が棒になる	たいへん疲れる。	足	
☑足もとに□がつく	危険がせまる。	火	
☑□○○を見る	相手の弱みにつけこむ。	足もと	
☑足を□○	悪い仲間とのつきあいをやめる。	洗う	
☑□を引っ張る	他人の成功のじゃまをする。	足	
☑□が上がらない	従わざるを得ない。	頭	
☑□がさがる	尊敬の念をいだく。	頭	
☑あとの□○	時機を逃して効果がないこと。	祭り	
☑□を売る	むだ話などしてなまける。	油	
☑□をしぼる	厳しく注意する。	油	

慣用句のチェック

【代名】

☑○○をくう	ひどく驚き、あわてる。	あわ
☑□が合う	調子や気持ちなどが合う。	息
☑息を□○	気づかれないようにじっとする。	殺す
☑□をのむ	驚いてはっとする。	息
☑□にかじりついてでも	どんな苦労をしても。	石
☑□につく	仕事などに慣れてさまになる。	板
☑一□置く	すぐれた人として相手を尊敬する。	目
☑□□づけ	間に合わせに急いで準備すること。	一夜
☑□□を報いる	相手に反撃する。	一矢
☑□を失う	驚いて青ざめる。	色
☑後ろ○○をひかれる	心のこりであること。	がみ
☑後ろ□をさされる	かげで悪く言われる。	指
☑○○によりをかける	実力を見せようと張り切る。	うで
☑うてば○○○	すぐに反応がある。	ひびく
☑□が合う	気が合うこと。	馬
☑○○ふたつ	顔かたちがよく似ていること。	うり
☑○○の空	他のことが気になって集中できない。	うわ
☑○○○にも出さない	秘密などを決して表に出さない。	おくび
☑○□をにごす	その場をごまかす。	お茶
☑○○○がまわる	順番がまわってくる。	おはち

◪り□をつける	大丈夫だと保証すること。	折。紙
◪□が広い	多くの人に知られている。	顔
◪□から火が出る	とても恥ずかしい。	顔
◪顔に○○をぬる	恥をかかせる。	どろ
◪○○○を飲む	事のなりゆきを心配して見守る。	かたず
◪かたの□が下りる	責任から解放されてほっとする。	荷
◪○○○がせまい	世間にたいして恥ずかしい。	かたみ
◪○○を並べる	対等の力を持つ。	かた
◪○○をもつ	その人に味方する。ひいきする。	かた
◪□が立つ	ことがあらだつ、穏やかでない。	角
◪□がおけない	仲がいいこと。	気
◪木で□をくくる	無愛想に対応する。	鼻
◪木に□を接ぐ	調和せずつり合いがとれないこと。	竹
◪○○○を返す	引き返す。	きびす
◪○○にめいじる	深く心に刻みつける。	きも
◪○○を冷やす	恐れを感じてぞっとする。	きも
◪□をもむ	心配する。	気
◪○○をさす	相手に念を押す。	くぎ
◪□が重い	あまり話そうとしない。	口
◪□が堅い	言ってはいけないことを決して言わない。	口

◪口が□○	言うべきでないこともすぐに言ってしまう。	軽い
◪□がすべる	ついうっかり言ってしまう。	口
◪□□にのる	うまくおだてられる。	口車
◪□□を切る	物事を始めるきっかけを作る。	口火
◪□を割る	白状する。	口
◪□を長くする	今か今かと待ちわびる。	首
◪□をつかむ	とらえどころがない。	雲
◪○○が低い	他人に対してへりくだる。	こし
◪○○をぬかす	非常にびっくりする。	こし
◪○○○をにごす	はっきり言わずごまかす。	ことば
◪○○をなげる	もうだめだとあきらめる。	さじ
◪○○を読む	数をごまかす。	さば
◪□を巻く	ひじょうに感心する。	舌
◪□つづみを打つ	おいしいものを食べて満足する。	舌
◪○○○を出す	ごまかしや隠し事がばれる。	しっぽ
◪しっぽを○○○	ごまかしを見破り証拠をつかむ。	つかむ
◪○○○を切らす	まちくたびれる。	しびれ
◪□○目で見る	軽べつした目で見る。	白い
◪○○○のなみだ	ごくわずかなもののこと。	すずめ
◪□に乗る	思い通りに事が進んで、いい気になる。	図

⧄○○を切る	物事がどっと起こる。
⧄太鼓判を○○	まちがいないと保証する。
⧄□の持ちぐされ	優れたものをうまく使えない。
⧄□をくくる	ばかにする、見くびる。
⧄□を割ったよう	性質がさっぱりしている様子。
⧄立板に□	言葉がすらすらと出るたとえ。
⧄□にきず	素晴らしいのだが少しだけ欠点がある。
⧄□も涙もない	人間らしさ、優しさが欠けている。
⧄□がつけられない	対処する方法がない。
⧄○○○○を引く	十分な準備をして機会を待つ。
⧄□塩にかける	自分で苦労して世話をする。
⧄手に○○をにぎる	はらはらしながら成り行きを見る。
⧄□におえない	自分の力ではどうにもならない。
⧄□を切る	関係を絶つ、縁を切る。
⧄□をこまねく	何もしないでただ見ている。
⧄□を焼く	処置に困り、もてあます。
⧄□□をあらわす	実力を発揮すること。
⧄○○○に暮れる	どうしてよいかわからなくて困る。
⧄□○目で見る	将来に期待して、気長に待つ。
⧄○○○をのむ	くやしさを我慢する。

せき	気がすすまず、ためらう。
おす	相手の言葉に驚いて次の言葉が出てこない。
宝	とてもいそがしい。
高	おとなしいふりをする。
竹	根拠も理由もない。
水	十分に確かめる。
玉	ほしくてたまらない。
血	相手が強くてとてもかなわない。
手	はっきりとありのままを言う。
てぐすね	得意な様子。
手	相手をばかにして冷淡に扱う。
あせ	自慢する。
手	あきあきしていやになる。
手	あっと驚かせる。
手	相手の得意がっている気持ちをくじく。
手	人の心の中を知ろうとする。
頭角	覚悟を決める。
とほう	かくしごとせず、本心を話す。
長い	優れていて欠点がない。
なみだ	文章を書くのがうまい。

⧄二の□を踏む	足
⧄二の□が継げない	句
⧄○○の手も借りたい	ねこ
⧄○○をかぶる	ねこ
⧄根も□もない	葉
⧄□を押す	念
⧄○○から手が出る	のど
⧄□がたたない	歯
⧄歯に□着せぬ	衣
⧄□が高い	鼻
⧄□であしらう	鼻
⧄□にかける	鼻
⧄□につく	鼻
⧄□を明かす	鼻
⧄□を折る	鼻
⧄□をさぐる	鼻
⧄□をすえる	腹
⧄□を割る	腹
⧄□の打ち所がない	腹
⧄□がたつ	非
	筆

☑○に落ちない	納得できない。	ふ
☑□□を鳴らす	あれこれと不満を言い立てる。	不平
☑○○を曲げる	きげんを悪くする。	へそ
☑□に振る	せっかくのチャンスを逃す。	棒
☑ほぞを○○	後悔してもどうにもならないたとえ。	かむ
☑□が折れる	苦労する。	骨
☑□を折る	目的を達成するために苦心したり労力を費やしたりする。	骨
☑○○○を高くする	安心して眠る。	まくら
☑□に出る者がない	それ以上の者がいない。	右
☑□のあわ	努力がむだになる。	水
☑□ももらさぬ	警戒などが万全であること。	水
☑□をさす	上手くいっているもののじゃまをする。	水
☑□□坊主	長続きしない様子。	三日
☑□が痛い	欠点を指摘されて聞くのがつらい。	耳
☑耳が□○	ほかの人よりもはやく聞きつける。	早い
☑耳に○○ができる	何度も聞かされいやになる。	たこ
☑□を貸す	人の話を聞く。	耳
☑□をそろえる	金額などを不足なくそろえる。	耳
☑身を□にする	苦労をいとわず、一生懸命にやる。	粉
☑□がいい	自分勝手だ。	虫

☑□が好かない	何となく気に入らない。	虫
☑□がさわぐ	悪い予感がすること。	胸
☑□をなでおろす	ほっと安心する。	胸
☑□をふくらます	期待で心がいっぱいになる。	胸
☑□が肥える	物を見分ける力が増す。	目
☑□が高い	見分ける力が優れている。	目
☑□がない	たいへん好きなこと。	目
☑目から□へ抜ける	非常にかしこい。抜け目なくすばしこい。	鼻
☑目と□の先	距離が非常に近いこと。	鼻
☑□に余る	あまりひどい状態で見ていられない。	目
☑目に□を立てる	怒った目で見る。	角
☑□にもの見せる	思い知らせる。	目
☑目の□にする	何かにつけて憎いと思う。	敵
☑□も当てられない	ひどくて見ていられない。	目
☑□もくれない	相手にせずに無視する。	目
☑目を○○○	見つからないようにこっそりとする。	ぬすむ
☑目を□○する	驚いたり感心したりすること。	丸く
☑自棄を□○○	物事が思うようにいかず、投げやりになる。	起こす
☑□をくわえる	何もできず、むなしく見ている。	指
☑□□を押す	無理を通す。	横車